化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版E

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 25 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 24 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Eの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.9 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 0.9 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 0.8 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.2 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 25 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 15 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 1.2 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 5 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 24 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 14.4 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 0.4 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.5 g